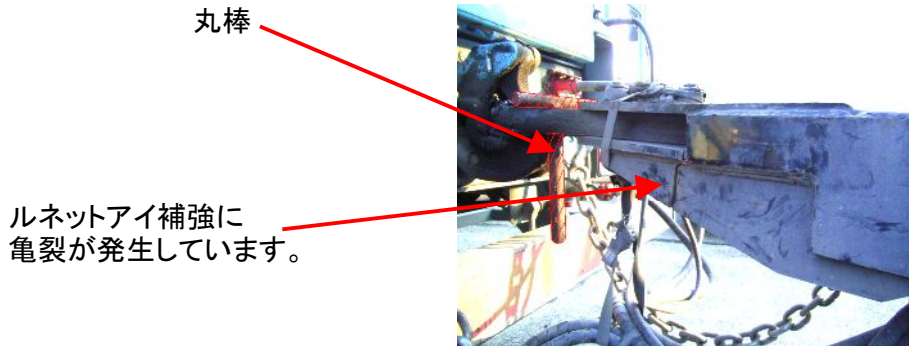


フルトレーラのトラクタとの連結時の注意

ルネットアイとピントルフックの間に丸棒などを入れないでください。

【事例】

フルトレーラとトラクタを連結する時、ルネットアイとピントルフックの間に丸棒などが挿入されている事例があります。



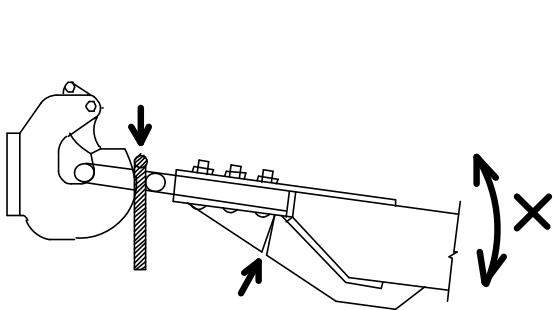
これは積車制動時などにトレーラ側から押されることを抑制するためと考えられます。

【注意・重要】

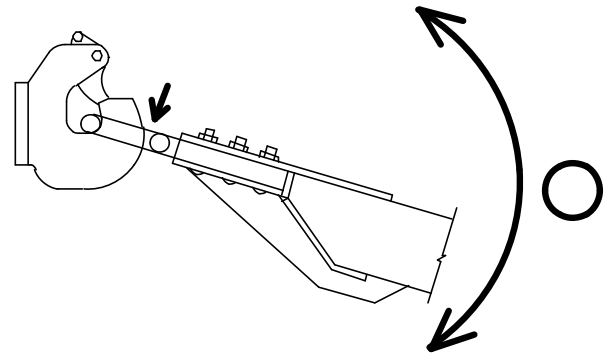
このような状況での運行はしないでください。(運行禁止にしてください。)

【運行禁止の理由】

丸棒などが挿入されるとドロバが上下する時、ルネットアイとピントルフックの間の円滑な回転が阻害され、ルネットアイ取付部に許容を超える応力が発生し、補強部品に亀裂および変形が発生します。最悪の場合、ドロバに変形、断裂およびルネットアイの破損など重大事故に至る可能性があります。



挿入された丸棒により円滑な上下の動きが阻害されるため亀裂の発生などがあります。



丸棒などの挿入が無い場合は上下の動きが円滑であるため問題の発生は有りません。

【備考】

1. トレーラから押されるなどの現象が顕著な場合は、ピントルフックのチャンバーの能力の低下又は不足が原因と考えられますので、ディーラ等にご相談ください。
2. 本状況での運行が確認された場合は車輛の保証期間内の不具合であってもクレーム対応できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

以上